

欧州自転車産業について例年各国の工業会より聴取を行い報告しているが各国の小売業については体系的に報告してこなかった。今般、当会のドイツ事務所では自転車小売業を取り巻く各国の関連団体・実施事業及び都市毎の小売店の分布・人口との対比等の調査を実施したので報告する。

## 自転車小売業に係る調査報告ードイツ

ドイツの自転車小売業に関連する団体としては、技術や商売の支援を行う自転車小売専門店組合と自転車の共同購入を行う組織がある。

### 1. 自転車小売専門店組合：VSF (Verbund selbstverwaltender Fahrradbetriebe)

VSF は、加盟会員ならびに消費者向けに自転車に関する様々なサービスを提供しているが、会員向けサービスは以下のとおりである。

会員数： 自転車小売店 203、海外店舗 4、製造業者 41、特別会員 6

#### ① VSF アカデミーの開催

会員へ向けた教育啓蒙活動。VSF アカデミーでは、自転車技術に関する実務セミナー、技術や商売に関する知識習得のトレーニングコース等を行っている。

#### ② 情報の提供

VSF は 20 年に亘り 200 以上の加盟会員より得た有益な情報や知識を集積し、会員同士の情報交換、利益につながるよう、ハンドブック等資料の作成、頒布を行っている。

#### ③ 補修部品の共有化

加盟会員ネットワーク構築により、会員店舗間の補修部品の融通も可能となっている。

#### ④ VSF 品質保証

VSF は高品質で長持ちする製品を VSF 品質保証品として提供している。

#### ⑤ 接客サービスの向上について

小売店が、顧客へ安定的で高品質なサービスやアドバイスを常に提供できるよう基準を設け、ホームページ上で、接客方法や実施例などを紹介している。

#### ⑥ 点検整備

VSF 会員のどの店で購入しても初期点検は、全ての会員店舗に於いて無料で受けることができる。購入前のアドバイスから始まり、購入、点検、その後の修理に至るまで、VSF は全ての顧客に最良のサービスの提供を約束している。

#### ⑦ 展示会の開催

VSF では、主に消費者向け自転車展示会「fahrrad.markt.zukunft.」をドイツ国内 3 箇所（ライプツィヒ、ブレーメン及びカールスルーエ）で開催している。主に各地小売

業が出展参加し、実際に消費者に取扱商品を見てもらい、場合によっては即売もしている。

## 2. 二輪車共同購入組合：ZEG (Zwiehrad Einkaufs-Genossenschaft)

ZEG は、ドイツのみならず欧州における完成自転車および関連製品の有力な共同購入組合である。最近はフランスにも活動範囲を広げている。

【会員数】：ドイツ 960、フランス 45

【売上げ】： 2006年 306,280,792 EURO

2005年 304,532,247 EURO

2004年 293,367,953 EURO

2003年 283,059,543 EURO

### ①オリジナル・ブランド

ZEG のオリジナル・ブランドとしては、ブルス (Bulls) とペガサス (Pegasus) がある。ロードレーサー、MTB やクロスバイクなどのスポーツ車はブルス、シティ車、トレッキング車及び電動アシスト車などの一般車は、ペガサスというブランド構成である。

### ②有名ブランドの取扱い

ZEG は、イタリアの高級スポーツ車「ピナレロ」の国内独占販売権を所有している。他の取り扱いブランドは、スポーツ車ではスコット、フォーカス、キャノンデールやオルベア、シティ・トレッキングではケトラー、ヘラクレス、ガゼレやコガ、折りたたみ車はダホン、電動アシスト車のスパルタなど幅広くそろえている。

### ③物流在庫

ドイツのケルンに最新の物流倉庫を構え、41,000 台の在庫を保持し会員より注文があれば即座に供給できる。

### ④会員向けサービス

- ・ オリジナル及び有名ブランド車等の幅広い取扱車種のラインナップ
- ・ 接客方法などのカウンセリング
- ・ 購入前の試乗が可能
- ・ 全ての自転車は ZEG 専門スタッフによる点検済
- ・ 購入一元化による経費節減 特別価格での商品提供
- ・ 支払い条件方法の優遇 月賦の頭金不要、電子マネー払い対応
- ・ 修理補修部品、付属品の迅速な供給 (2,3 営業日以内)

## ⑤展示会

2008年までケルンにて開催されていたIFMA展に参加していた。加盟会員を招待し会員限定ブースを出展していた。同展示会終焉により2009年は、7月下旬に初開催となるミュンヘンのEXPO-BIKEに3,000㎡の規模で参加予定。他、毎年夏に会員向け内覧会を開催。

ドイツ自転車小売店数について、都市毎の店舗数、人口対比の店舗数などについて調査を実施した。

### 3. ドイツの自転車店数及び人口対比

ドイツ州別人口及び上位20までの都市人口を抽出（出所；ドイツ連邦統計局）。各都市の自転車店舗数はインターネットのイエローページ（Gelbe Seiten）にて、各州、都市で「自転車店」としての掲載件数を抽出した。

その結果、ドイツ全人口のうち上位20都市の人口比率は18.63%であった。一方、自転車小売店の同比率は18.88%となった。上記電話帳には全ての自転車店舗が掲載、網羅されているとは言いがたいが、両比率が近似値となったことを見ると、実際の店舗数と乖離はあまり無いものとも推測される。

各都市の一店舗辺りの人口では、ドイツ全土の平均が14,373人/店であるのに対し、20都市平均は14,185人/店となり小売店数は若干多くなる。各都市で見るとドレスデンの8,186人/店、ブレーメン9,972人/店、ミュンヘン10,119人/店、ボン10,547人/店およびデュッセルドルフ10,554人/店などが、特に人口辺りの小売店が多い都市といえる。その他の都市も概ね全国平均を超えているが、その一方でエッセン、ヴッパータールやデュイスブルクなどは、全土平均を下回り自転車店が特に少ない都市と言える。

ドイツ人口最多州のノルトライン＝ヴェストファーレン（NRW）州都デュッセルドルフを中心に電車で30分程度の地域に上位20都市中8都市もが含まれ、これら地域だけでみれば、NRW州の自転車店はかなりの数にのぼるものと思われる。

資料 1: ドイツの人口及び自転車店数

①ドイツ州別人口

	州名	人口（人）	主要都市
1	ノルトライン＝ヴェストファーレン	17,996,621	ケルン、ドルトムント、エッセン、デュッセルドルフ、デュイスブルク
2	バイエルン	12,519,312	ミュンヘン、ニュルンベルク
3	バーデン＝ヴュルテンベルク	10,747,456	シュトゥットガルト
4	ニーダーザクセン	7,973,800	ハノーファー
5	ヘッセン	6,069,333	フランクフルト・アム・メイン
6	ザクセン	4,205,131	ドレスデン
7	ラインラント＝プファルツ	4,046,860	マインツ
8	ベルリン	3,426,354	－
9	シュレーズヴィヒ＝ホルシュタイン	2,837,810	
10	ブランデンブルク	2,531,700	
11	ザクセン＝アンハルト	2,414,917	
12	テューリンゲン	2,278,136	
13	ハンブルグ	1,773,218	－
14	メクレンブルク＝フォアポンメルン	1,679,682	
15	ザールランド	1,036,598	
16	ブレーメン	548,477	－
	計	82,085,405	

②ドイツ主要都市(人口 TOP20)

	都市名	人口（人）	自転車店数	一店舗当たり人口
1	ベルリン	3,426,354	179	19,141.64
2	ハンブルグ	1,773,218	125	14,185.74
3	ミュンヘン	1,315,476	130	10,119.05
4	ケルン	996,690	80	12,458.63
5	フランクフルト・アム・メイン	659,021	40	16,475.52
6	シュトゥットガルト	597,176	33	18,096.24
7	ドルトムント	586,909	30	19,563.63
8	エッセン	582,222	19	30,643.26
9	デュッセルドルフ	580,751	55	10,554.13
10	ブレーメン	548,477	55	9,972.31

11	ハノーファー	518,088	49	12,636.29
12	ライプツヒ	512,105	41	12,490.37
13	ドレスデン	507,513	62	8,185.69
14	ニュルンベルク	503,110	42	11,978.81
15	デュイスブルク	496,665	24	20,694.37
16	ボーフム	381,542	20	19,077.10
17	ヴッパータール	355,158	13	27,319.85
18	ビーレフェルト	324,912	28	11,604.00
19	ボン	316,416	30	10,547.20
20	マンハイム	309,795	23	13,469.35
	TOP20計	15,291,598	1,078	14,185.16
	ドイツ全土	82,085,405	5,711	14,373.21
	TOP20比率	18.63%	18.88%	

※各都市の自転車店舗数はインターネット電話帳の「自転車店」の項目より集計

※ドイツ全土の店舗数はSAZ BIKE調査 2006年数値を使用

#### 4. 自転車企業数－商工会議所（IHK）の登録データ

資料1と同様に州別、上位20都市のIHKに自転車企業数を聴取した。ただし、これらの数値は、IHK加盟の有限会社（GmbH）程度の中・大規模の小売業及び卸業であり、小規模な零細小売店は含まれていない。

上位4州のうち、NRW州、バイエルン州は人口比率と小売業者数はほぼ比例していたが、バーデン＝ヴュルテンブルク州やニーダーザクセン州は人口より小売業数比率が若干上回り、中・大規模店舗比率が比較的高い。

#### 資料2: 自転車企業数－商工会議所（IHK）の登録データ

##### ①ドイツ各州

	州名	人口（人）	小売業	卸業	計
1	ノルトライン＝ヴェストファーレン	17,996,621	202	29	231
2	バイエルン	12,519,312	140	30	170
3	バーデン＝ヴュルテンベルク	10,747,456	131	18	149
4	ニーダーザクセン	7,973,800	108	9	117
5	ヘッセン	6,069,333	57	20	77
6	ザクセン	4,205,131	48	8	56
7	ラインラント＝プファルツ	4,046,860	24	2	26
8	ベルリン	3,426,354	33	11	44

9	シュレースヴィヒ=ホルシュタイン	2,837,810	51	1	52
10	ブランデンブルク	2,531,700	5	1	6
11	ザクセン=アンハルト	2,414,917	16	2	18
12	テューリンゲン	2,278,136	16	2	18
13	ハンブルグ	1,773,218	32	7	39
14	メクレンブルク=フォアポンメルン	1,679,682	13	0	13
15	ザールランド	1,036,598	5	0	5
16	ブレーメン	548,477	20	0	20
	計	82,085,405	901	140	1041

②ドイツ主要都市(人口 TOP20)

	都市名	人口 (人)	小売業	卸業	計
1	ベルリン	3,426,354	33	11	44
2	ハンブルグ	1,773,218	32	7	39
3	ミュンヘン	1,315,476	24	6	30
4	ケルン	996,690	18	4	22
5	フランクフルト・アム・メイン	659,021	*	*	41
6	シュトゥットガルト	597,176	6	1	7
7	ドルトムント	586,909	2	1	3
8	エッセン	582,222	7	0	7
9	デュッセルドルフ	580,751	6	0	6
10	ブレーメン	548,477	16	0	16
11	ハノーファー	518,088	10	1	11
12	ライプツヒ	512,105	4	1	5
13	ドレスデン	507,513	16	0	16
14	ニュルンベルク	503,110	3	3	6
15	デュイスブルク	496,665	*	*	36
16	ボーフム	381,542	4	0	4
17	ヴッパータール	355,158	3	0	3
18	ビーレフェルト	324,912	4	0	4
19	ボン	316,416	4	0	4
20	マンハイム	309,795	6	0	6
		15,291,598	-	-	310
	比率	18,63%	-	-	29,78%

※上記小売業、卸業の数値は各州・都市 IHK で把握する実数

※ \*印 内訳数値不明

## 5. ドイツ自転車小売店構成

ドイツの自転車業界誌「SAZ BIKE」の調査による自転車小売店に関する資料を添付する。

店舗数は、2003 年を 6000 店として、2004～2006 年まで毎年減少している。2006 年は 5711 店と過去 3 年で 289 店舗減少した。売上額帯€100,000～249,999、同€250,000～499,000 の店舗数が特に減少し、それらより小売店舗数は増加していることから、純減のほかに各店舗の年間売上げも減少傾向にあることが推測される。

しかしながら、年間売上げが€5,000,000 超過の大型店舗については、店舗数は減っているものの、年間売上げ比率は 2006 年には 21%と最多シェアを占め、一店舗辺りの年平均売上げも過去 3 年でみれば 2006 年は 20%以上も伸びており、中小規模店舗の苦戦が続く中で、ごく少数の超大型店舗の好調振りが見て取れる。

別添：資料 3、**参考資料**（日本市場）

## 6. 2008 年、2007 年ドイツ自転車小売店アンケート調査

資料 3 と同様「SAZ BIKE」実施のアンケート調査より引用した。調査母体が 2008 年は 560 店舗、2007 年は 300 店舗と少ないため、ドイツ小売店販売動向を知るための参考資料として添付する。

2007 年ドイツは上半期好天にも恵まれ、また失業率の低下など国内経済状況も好転の兆しを見せた時期であったため、販売動向として増加を見込む回答が多かった。地域別ではバイエルン州を中心とする南部地域は高い平均単価を維持し、旧東独地域である東部は大幅に低い金額となり、自転車産業だけでなく経済全般的に南高東低の傾向はあるものの、自転車店舗数が最多の NRW 州を含む北西部がドイツ平均をも下回る平均単価にとどまり、かつその単価が減額している点が注目される。

車種別で見れば、ドイツ全体ではトレッキング車の人気が高いのが分かるが、北西部では電動車の比率が高く、南部では MTB の比率が高い、さらに東部ではシティ車の比率が高いなど、それぞれの土地柄、利用目的など地域による差異も見られる。

2008 年販売動向について、10%以上の増加と回答をした店舗が増え、利益も半数の店舗が増加したと答えたが、同時に行った 2009 年所得予測については、回答者の 54%は現状維持、28%は悪化、24%が好転としている。

車種別では、北部ではシティ車のシェアが高く、南部では MTB やロードレーサーのシェアが全土平均より高く、スポーツ車の人気が高く、東部ではトレッキング車の比率が特に高い。電動自転車については、西部の比率が高く、一方で南部と東部は平均を下回っている。地域別平均単価で最高額である南部地域の牽引役は、電動自転車ではなくスポーツ車のように推測される。

資料 4 : 2008 年、2007 年ドイツ自転車小売店アンケート調査  
 調査店舗数 : 2008 年 ; 560 店、 2007 年 ; 300 店

①販売動向 (単位 ; %)

前年比増減	2008	2007	2006
21%以上減	0.6	0.4	0.8
~20%減	0.8	0.8	1.7
~15%減	2.1	2.4	2.5
~10%減	6.6	7.9	12
~5%減	7.4	10.7	21.1
前年同様	16.8	13.1	5.8
~5%増	19.4	32.9	30.2
~10%増	23	15.1	14.5
~15%増	11.7	10.3	6.6
~20%増	5.7	2.8	2.5
21%以上増	6	3.6	2.5

②利益見通し (単位 ; %)

対前年	2008	2007	2006
減少	18	23	41
同様	31	40	34
増加	51	37	35

③品目別売上げ構成 (単位 ; %)

品目	2008	2007	2006
自転車	50.4	51	50.7
補修部品	20.1	18.5	19.3
付属品類	20.5	22.2	23.1
自転車用衣料	5.5	4.9	5.6
その他	3.5	3.4	1.3



④地域別平均単価(単位:€)

地域	2008	2007	2006
ドイツ全土	709	556	564
北部	698	531	500
西部	618		
南部	813	608	620
東部	504	463	496

※北西部は 2008 より北部と西部に分別

⑤車種別売上比率(%)

2007 年

車種	独全土	北西部	南部	東部
トレッキング車	27.5	28.4	25.5	32.9
シティ車	15.7	21	11.3	21.4
MTB	26.4	18.2	32.6	18.7
ATB	9.2	11.1	8.9	7.3
電動自転車	1.5	2.5	1.4	0.5
子供車/幼児車	9.4	9.3	9.1	10.8
ロードレーサー	7.1	5.7	8.3	5.3
その他	3.2	3.8	2.9	3.1

2008 年

車種	独全土	北部	西部	南部	東部
トレッキング車	27.1	27.6	26.6	25.2	33.1
シティ車	15.5	28.5	16.7	8.8	22.8
MTB	28.9	14.2	26.6	37.8	19.4
ATB	7.4	9	6.4	7.3	8.5
電動自転車	2.2	2.2	3.5	1.7	1.1
子供車/幼児車	8.1	6.8	8.7	7.4	8.7
ロードレーサー	7	6.7	7.1	8.1	3.6
その他	3.8	5.2	3.8	3.7	3

※出所； SAZ BIKE 2008/3/10 No.4、2009/3/23 No.5 より

※北部； ニーダーザクセン州、シュレーズヴィヒ＝ホルシュタイン州、ハンブルグ市、ブレーメン市

※西部； ノルトライン＝ヴェストファーレン州、ヘッセン州、ザールラント州

※南部； バイエルン州、バーデン＝ヴュルテンブルク州

※東部； ザクセン州、ブランデンブルク州、ザクセン＝アンハルト州、テューリンゲン州、メレンブルク＝フォアポンメルン州、ベルリン市

(デュッセルドルフ事務所)

## 参考資料

### 日本自転車小売店構成

#### ① 売上額帯別店舗数

区分	2007	
	事業所数	構成比%
200 万円未満	3,481	31.0%
200 万円以上 500 万円未満	2,768	24.6%
500 万円以上 1 千万円未満	2,278	20.3%
1 千万円以上 2 千万円未満	1,323	11.8%
2 千万円以上 5 千万円未満	876	7.8%
5 千万円以上 1 億円未満	302	2.7%
1 億円以上 10 億円未満	201	1.8%
10 億円以上 100 億円未満	1	0.0%
計	11,230	

#### ② 売上額帯別年商

区分	2007	
	金額(百万円)	構成比%
200 万円未満	3,024	2.4%
200 万円以上 500 万円未満	8,854	6.9%
500 万円以上 1 千万円未満	15,995	12.5%
1 千万円以上 2 千万円未満	17,830	13.9%
2 千万円以上 5 千万円未満	25,754	20.1%
5 千万円以上 1 億円未満	20,775	16.2%
1 億円以上 10 億円未満	x	x
10 億円以上 100 億円未満	x	x
計	128,036	

③ 売上額帯別平均年商

区分	2007
売上額帯	金額(万円)
200万円未満	87
200万円以上 500万円未満	320
500万円以上 1千万円未満	702
1千万円以上 2千万円未満	1,348
2千万円以上 5千万円未満	2,940
5千万円以上 1億円未満	6,879
1億円以上 10億円未満	x
10億円以上 100億円未満	x
全店平均	1,140

出所：経済産業省 平成 19 年商業統計表

\* x は、サンプル数が少ないため公開されていない。